

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

モノを動かし、心を動かす。マテリアルハンドリングを核とした技術で、心豊かに生きられる社会の創造を目指す

連結売上高
1兆円円

営業利益率
15.0%

ROE
17.0%

サービス売上高
1,766億円

2 中長期の経営戦略

1. 先端技術活用

AI、ロボティクス、バッテリー技術を取り込んだ製品開発。自動化ソリューションの拡充・省電力化・予知保全の確立を推進

3. グローバル生産体制強化

米国、インドでの生産能力増強。マザー工場滋賀事業所の再開発による生産性向上

2. 新領域への挑戦

食・環境・半導体・空港など新領域での自動化ソリューション提案。次世代自動車工場向け構内物流システムの開発

4. 人的資本拡充

AI・DX人材育成。2024～2027累計でデータサイエンティスト等180名育成。研究開発拠点拡充

3 対処すべき課題

① 先端技術・新規事業開発

- 研究開発推進体制の拡充が急務
- AIやロボティクスへの経営資源積極投入が必要
- 食・環境など新領域での開発加速

② グローバル成長戦略

- 米国、インド重点市場でのプレゼンス拡大
- 地域特性に対応した開発力強化
- M&Aを活用したスピード感のある競争力強化

③ 利益体質継続強化

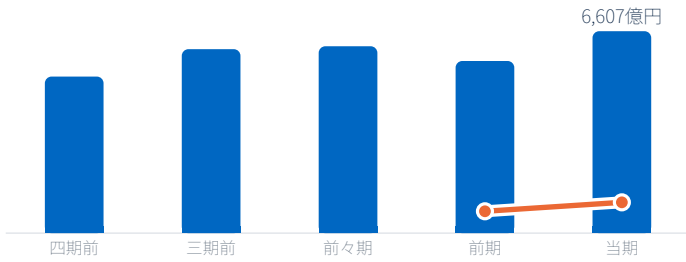
- 生産革新・コストダウン活動の継続
- プロジェクト管理精度向上
- 業務プロセスの刷新推進

面接で使えるポイント

- 2030年に連結売上高1兆円達成へ向け、AIやロボティクスなど先端技術を活用した新規事業開発に注力
- 半導体生産ライン向けシステムや空港向けシステムなど、生成AI需要や経済安全保障を背景とした受注拡大を実現
- 米国・インド・日本での設備投資や1,600億円程度の成長分野投資で、グローバル競争力強化を推進中

証券コード 6383

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
6,607億円営業利益率
15.3%財務健康度
75点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 68.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
918万円

機械内 14位/208社

平均年齢
41.6歳

機械内 131位/209社

平均勤続
14.7年

機械内 129位/209社

女性管理職
6.9%

機械内 37位/168社

男性育休
85.5%

機械内 84位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ダイフクと新規トップパートナー契約締結のお知らせ | 株式会

